指なきもの〻如く語つた

て勤勞婦人會合では十日午後七時から西區某所の共鳴會で委員會を開き西區に對する今後の態度を決する筈であるが一方北區某職工等は十一日午後六時から天王寺公園の公會堂で市電勤勞協會を開

警察部からは大阪警察指揮の下に二百名の警官を出し又一隊を派遣して監視に務めて居る、午後二時守口發電所の罷業職工は安治川組の狀態を承認して罷業を開始した

宇治電から電力補給

各郊外電鐵に對して

電力の節約を通牒した

電力の補充に就いては大阪遞信局から各郊外電鐵に對し電力の節約を通牒したが更に十日宇治電より送電を受けて居た京阪三千キロ、市電三千キロ、南海千七百キロ、阪神二千キロを整備の火力發電機を運轉せしめて節約し、更に宇治電は火力發電所を運轉して第一發電所並に第一發電所で三千キロを發電し之を合して市に送備として大阪に送電する事に決し夫々通牒を發した、同時に遞信局及び府保安課の技師は三臺の自動車で各發電所を視察した

職工側から頼んで來れば

解決の途を講じてやらうと

田中警察部長は語る

現在では發電能力を減退せしめぬ事と暴動防止の手段に向つて全力を擧げて居る、前者に對しては各電鐵、水電等から補充を得て十分の準備が整つたから市民に迷惑をかける樣な支障は起きぬ答だ後者に對しては前從から夫々警察官を配置して嚴重に取締つて居るが今では持久戰で既に百餘名の職工は復職し大阪北他から二百餘名の應援を求めて兩發電所共平常通り業務を見て居る他の勞働團體が應援するとの說は頻にあるが今の處決定的のものはないけれども兎もすれば惡化の兆は動かんとして居るので今後形勢の如何により斷乎たる處置に出で不良分子を一掃する準備だけは整へて居る、屋外集會を禁止したので職工側は午後一時から春日出町西法寺に會する旨所轄署へ屆出たさうであるが屋外集會の禁止も決して今に始まつた事ではない、今回の罷業に對しては明に法に觸れる點もあるけれども職工の中には隨分氣の毒な者もある樣だから先方から頼つて來れば血を流さずに何とか解決の途を講じてやらぬものでもないと云々

大電の命運が職工側の意に屈するか會社側の意に從るかは、罷業職工の補充が不完全乍ら或は幾度の運轉を繼續し得る程度に出來るか否かによつて決せられるので

罷業第二日の十日は朝來會社の罷業組織切崩しに從ひ職工側の出勤者差止め運動とが到る處で行はれ九日來刻々に惡化した形勢は愈々混亂狀態に入つた

安治川發電所では前夜十一時發電の都合上一時發電の運轉を中止した狀況が勞働の罷業も今日は一向捗らず遂に死んだ樣に靜である、入口には就業希望者受付と一札貼り出し罷業の職工達を待ち構へて居る、午後二時までに就業を申込んだ者が合計四十八名あつた

これ等の者は事務所二階の別室に設けられた某課長其他幹部から成る新入職務員會の口頭試驗を受け合格者には即刻業に就く事に採用する職務を與へて雇入れの許可證を出しめる、四十八名出頭者が十名あつた これは此際罷業者側の者が入所して工場內を攪亂するを恐れて銓衡念入りの試驗をした結果らしい

警察の目は相變らず所內到る處にピカ〳〵光つて居る、罷業後の大阪の休憩所には罷業者の松浦司法主任以下イザと云へば飛出さうと控へて居る中には既設の職工服を着てスッカリ化込んだ者も居た

又平業から同所へ人夫を供給して居る市岡組伊勢組では約六十名の人夫に紺天を着せ雜役に從事せしめ種々の貼紙を付けた巡査がその間を走り廻つて居る、午後四時半からは殺到する苦で失職職工主任は午前十一時遞信局に出頭して協議した

會社は樂觀してゐる

市電や和歌山水電の

救援隊を謝絶した

大電の形勢危急を耳にした市電からは梅田技師以下數名和歌山水電からは中西技師他數名又名古屋大電からは中西技師以下十名の同水電から職工夫等救援隊を組織して大電に到着したが會社は形勢を樂觀して救援を謝絶した會社は全職工を三部に分類し第一部は優良職工として某等は十日全部復職を許可し、第二部は得體分子でこれは十分詮議の上復職を許し、第三部は所謂アヂテーターの連中で斷然復職を許さない方針で、第三部に屬する職工は約二百名前後だといふ、今後の形勢は過激分子の擧一つで變化する譯である

兩發電所の職工連

西法寺に會合

今後の方針を相談す

險惡な氣分で一夜を明した大電罷業職工等は十日朝來各所で密々協議を凝らしてゐるが安治川の發電所支部では午前九時卅分罷業職工約百卅名集合し向後の方針に就き協議した結果左の四項を決議した

一、罷職々工は絶對に復職せざる事

二、失業者の就職機關を設けざる事

三、解雇手當を三日以內に支拂を受くべきよう實行委員を選定する事

四、解雇手當を會社に要求する事

右會議終了するや職工は打揃つて春日出町西法寺に向つた同寺內既